



自己改革ハンドブック

持続可能な
経営基盤の強化

地域農業の振興・
地域社会への貢献

「不断の自己改革」



JA津安芸は、地域農業の振興を基本的使命と位置づけ
「不断の自己改革」に取り組んでおり、
組合員・地域の皆さまから必要であると実感して頂けるよう
経営基盤強化に向けて全職員一丸となって努めてまいります。



JA津安芸

■ 1 等米比率 70%を目標とした農業所得の増大

品質向上に向けた技術の提案に取り組んでいます。令和2年産米は、長雨による日照不足等の影響で、稲の徒長による倒伏やイネカメムシ・斑点米カメムシなど病害虫の発生による被害粒が増加したことから、1等米比率は27%の結果となりました。



	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1等米比率	21%	20%	27%

■ ネギの産地形成

「津安芸ネギ生産部会」を核とした作付面積の拡大、市場・消費者ニーズを踏まえた計画的な需要への販路拡大に努め、ネギの産地形成をめざして品質向上と安定供給に取り組みました。

		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
白ネギ	生産面積	181a	200a	226a
	出荷量	28.2 t	18 t	14.5 t
	販売高	6,969千円	4,340千円	4,952千円
	出荷者数	14名	15名	14名
青ネギ	生産面積	237a	357a	336a
	出荷量	46.3 t	65.6 t	45.8 t
	販売高	19,301千円	18,624千円	14,152千円
	出荷者数	12名	12名	10名

■ 推進重点品目 作付面積の拡大、園芸作物の出荷形態の見直し

分業型園芸・複合経営に向けた提案を推進重点品目（キャベツ・カボチャ・ホウレンソウ）で行うとともに、品質向上に向けた営農指導活動（品種転換等）と作付面積の拡大に取り組みました。加工業務用キャベツ・加工業務用カボチャは、コンテナ出荷に変更したことにより経費の削減、労力の軽減に繋がりました。

		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
加工業務用 キャベツ	生産面積	595a	500a	1,000a
	出荷量	101.4 t	153 t	89 t
	販売高	4,683千円	7,102千円	3,944千円
	出荷者数	8名	8名	8名
加工業務用 カボチャ	生産面積	285a	230a	202a
	出荷量	20 t	21 t	17.9 t
	販売高	1,859千円	2,626千円	2,212千円
	出荷者数	23名	24名	19名
（分業型園芸） ホウレンソウ	生産面積	23a	23a	20a
	出荷量	2,308kg	308kg	1,054kg
	販売高	638千円	59千円	535千円
	出荷者数	5名	5名	4名



■管内特産物の6次産業化

管内農産物を使用した、農商工連携による6次産業化商品の実現に向けて取り組みました。

■生産資材の価格のメリットが実感できる生産コスト削減、農業資材のコスト低減



肥料・農薬の年間特約運動では、水稻一発除草剤の集約及び大型規格水稻一発除草剤の拡大による価格低減に取り組みました。

また、JAグループが取り組む水稻肥料・園芸肥料の銘柄集約や大口先への農家直送制度などを積極的に活用するとともに、水稻一発肥料銘柄集約の早期販売に向け、試験栽培に取り組みました。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
高度化成444（年特予約単価）	1,300円	1,350円	1,300円
コメットジャンボ300g（年特予約単価）	2,950円	3,000円	3,000円
農家直送制度（年特肥料及び大型規格農薬）	34件	31件	30件

（消費税込）

■レンタル農機の充実・中古農機の拡充によるコスト削減

ご好評いただいているレンタル農機は、セット動噴を追加導入して充実を図り、多くの方にご利用いただきました。

低コスト農機の提案として、中古農機を土日祝日に本店米倉庫前で展示を行っています。草刈り機無料点検会・メンテナンス講習会は、コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止し、点検冊子を配布しました。



	平成30年度	令和元年度	令和2年度
レンタル農機利用日数	98日	90日	108日
中古農機販売台数	74台	75台	88台
草刈り機無料点検会 整備台数	152台	147台	中止
メンテナンス講習会 参加人数	103人	75人	84人

■農業者のニーズに合わせた農業融資商品の提供

農業を行うために必要な資金について、対象者や資金用途に応じた各種農業資金を用意し、融資の相談にお応えするとともに、JAバンク利子補給やJA津安芸利子補給、制度資金を活用した低金利・低コストの資金提案により、農業者の経営支援に取り組みました。



	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
農業資金実行件数	53件	255,450千円	48件	246,870千円	38件	176,170千円
農業資金期末残高	661件	758,933千円	628件	804,047千円	585件	812,000千円
保証料助成額	50件	2,973千円	46件	2,555千円	33件	2,207千円

※スーパーS（農業経営改善促進資金）除く

■農業リスク診断活動を通した安全な農業経営のサポート

農業におけるリスクに備えた保障提案と相談機能の充実を目的に、「農業リスクチェックシート」を活用した農業リスク診断活動を行っています。「農業リスクチェックシート」では、農作業中のケガや、農業用施設の損壊、第三者への賠償、出荷した農産物の回収、自身が万一のときの備え、現金盗難などの農業を取り巻くリスクに対する備えの有無を確認し、診断結果を基にニーズに応じた保障提案に取り組みました。

令和2年度は、農機展示会において農業リスク診断コーナーを設置し、安全な農業経営のサポートに努めました。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
農業リスク診断件数 担い手	2件	6件	16件
農業リスク診断件数 個人	83件	95件	87件
合計	85件	101件	103件



重点目標2 組合員の変化を踏まえた組織基盤の強化に向けた取り組み

■株式会社ジェイエイ津安芸との農作業支援体制の整備

営農部、営農センターと連携し、作付維持管理に取り組むとともに、農作業受託体制による作業支援を行い、地域農業振興・優良農地の保全に努めました。また、複合経営として加工業務用キャベツの定植を9月に行い、試行的に農福連携作業として11月～3月にかけて管理・収穫・出荷を行いました。



	平成30年度	令和元年度	令和2年度
水稲作付面積	4.9ha	8.5ha	10.1ha
加工業務用キャベツ作付面積	0.3ha	0.6ha	0.8ha
作業受託面積（土壌改良資材散布）	44.0ha	68.0ha	71.6ha
作業受託面積（耕起・代掻き・田植え・稲刈り）	6.0ha	14.7ha	16.4ha
作業受託面積（その他）	4.7ha	9.2ha	12.2ha

■農産物直売所での情報発信・農産物の販売拡大

ファーマーズマーケットみどりの交差点では、市内で開催されるイベント等に参加し、管内農産物のPRと「つ乃めぐみ」津産津消等消費拡大に取り組みました。

また、店舗利用者を対象として、季節に応じた栽培・収穫体験を行う「ふれあい農園」や、感謝セールでの特産品フェアを実施するとともに、栽培履歴簿・品質確認に取り組み、更なる消費者の信頼向上に努めました。

■子育て世代への商品提供と資産形成サポートによる関係強化

地域の皆さまに将来の資産形成をサポートする、子育て応援商品の提案に取り組みました。

また、がんばるママと赤ちゃんを応援する「こどもくらぶ」の会員を募り、子育て世代への情報提供を図りました。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
子育て応援商品 定期貯金	36,500千円	55,909千円	120,780千円
子育て応援商品 定期積金（給付契約額）	154,578千円	190,096千円	254,543千円

※期末残高



■地域づくりへの貢献

子ども見守り活動は、三重県警察認定の取り組みとして、主に小
学校の通学路となっている道路に面している店舗等が、子どもが安全
で安心して生活できる地域社会を創造するため、ボランティアの一環
として行う活動で、管内の小学校を対象に金融共济店舗・津給油所の
14 店舗が「子ども安全・安心の店」として認定を受け、見守り活動
を実施しました。



■地域の活性化や地域の結び付きを強化する活動の実施



支店・サテライト店が地域の拠点となり、組合員・地域と JA をつ
なぐ協同活動の一つとして、平成 30 年度より地域性に応じた「CC
活動」を各店舗で実践しています。組合員・地域の皆さまとの絆を深
め、必要とされる JA をめざし、全役職員で取り組みました。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
活動数	29活動	29活動	20活動

■地域の特性を活かした「地区運営協議会」の活性化支援

経営管理委員が中心に、「地区の抱える課題を方向付ける協議の場」「地区のご意見・ご要望
を集約する場」「JA 活動の理解促進の場」として、総代の方々を中心に構成する「地区運営協
議会」を 27 地区に設置しています。

地区運営協議会が行う会議・イベントを通じて、多様化する組合員
の皆さまのご意見・ご要望をいただきました。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
会議開催数	48回	27回	13回
イベント開催数	61回	74回	31回



■大規模災害発生に備えた事業継続計画に基づく取り組み

自然災害等が発生した場合に迅速な避難が行えるよう、また、今年
度は新型コロナウイルス感染症への対策も検討しておく必要があるの
で、三密を避けるなど感染予防を徹底した適切な避難行動が出来るよ
うに感染対策を考慮した防災研修を実施しました。



■求められる職員像の育成

職員の各種資格試験合格率向上に向けた取り組みを行いました。また、各部署単位で月 1
回の清掃デーを設定し、地域貢献と環境整備に取り組みました。

■各事業部と連携した円滑な資産継承の支援

組合員の世代交代に伴う相続・事業承継が、円滑に行われるように各部門が連携し、相続発
生前後の各種相談や農業者の法人化についての提案等の支援を行いました。

■自己改革を支える経営基盤確保の対策及び 確固たる事業体制確立のための組織再編の検討

組合員の皆さまが将来にわたり安心してご利用いただき、これからも地域と暮らしになくてはならない存在であり続けるため、経営基盤を確立しJAの総合事業を維持・継続する必要があることから、当JA単独経営による事業改革の実現をめざした「持続可能な経営基盤の確立・強化に向けた取組方針」に基づいた営農経済事業改革の「収益力向上・収支改善」ならびに地域実態や組合員の利便性を確保した「店舗・ATMの再編」を基本とする事業改革の検討・実践に取り組みました。



■不稼働遊休資産の利活用売却、老朽化施設の解体による経営の効率化

地域貢献活動として、公共性を踏まえた施設等の貸出しを実施するとともに、老朽化施設の解体に向け建物の調査、土地の境界確認を行いました。

また、遊休資産のうち1箇所の土地・建物を売却しました。

■働きがいのある職場環境づくり

働き方改革関連法への対応として、年次有給休暇5日以上取得に向け、年度当初に有給休暇計画を立てることで、休みやすい環境作りを行いました。また、ノー残業デーの設定により、長時間労働の抑制に取り組みました。

■コンプライアンス意識の向上、 コンプライアンス態勢の強化

コンプライアンス委員会を適時に開催し、コンプライアンス・苦情等の事案が発生した際の速やかな情報共有や再発防止策の検討を行い、役職員のコンプライアンス意識の向上に取り組みました。



■不祥事未然防止及び職員のリスクに対する 内部監査の充実

内部監査実施後の講評において事務の不備を伝えるだけでなく、そこにどのようなリスクが潜んでいるのかを具体例を挙げて説明し、要領遵守の徹底や職員のリスクに対する意識の向上に取り組みました。

■内部管理体制の構築による牽制機能の有効化

会計監査人監査などに対応した内部管理体制の構築による牽制機能を発揮するため、内部統制システム基本方針に基づき、整備状況の確認・評価・報告を適切に実施しました。

●営農基金事業助成金

将来の農業を担う農業者に対して、当 JA が推奨する品目、施設園芸作物、加工業務用野菜の新規取組及び規模拡大（経営転換等）に関わる農業者への支援に取り組みました。



	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	申請 件数	交付金額	申請 件数	交付金額	申請 件数	交付金額
園芸作物基金	3件	1,020千円	1件	300千円	該当なし	
施設園芸作物基金	1件	1,000千円	1件	200千円	2件	1,272千円
加工業務用野菜基金	該当なし		該当なし		該当なし	
合計	4件	2,020千円	2件	500千円	2件	1,272千円

●獣害・害虫被害対策補助金

管内で問題となっている有害獣（鹿・猿・猪）・有害虫（ジャンボタニシ）による農作物の被害を未然に防止するため、関係機関・組合員等と連携して対策し、管内農業の維持に取り組みました。



	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	申請 件数	交付金額	申請 件数	交付金額	申請 件数	交付金額
獣害被害対策補助金	65件	5,179千円	58件	3,624千円	58件	3,385千円
害虫被害対策補助金	10件	199千円	25件	247千円	114件	192千円
合計	75件	5,378千円	83件	3,871千円	172件	3,577千円

●農業融資保証料助成交付金

令和2年度より農業の規模拡大、効率化等をめざすため農業者の経費抑制を目的に、保証機関へ支払う保証料を助成し、農業者の負担軽減に取り組んでいます。



	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	申請 件数	交付金額	申請 件数	交付金額	申請 件数	交付金額
農業融資保証料助成交付金	—	—	—	—	33件	2,207千円
合計	—	—	—	—	33件	2,207千円



未来へ夢...発信

JA津安芸



津安芸農業協同組合

〒514-0057 三重県津市一色町 211

TEL 059-225-1881

FAX 059-223-0912

HP <http://www.ja-tsuage.or.jp>

